

# 2016年度 日本マスタース水泳短水路大会門真会場開催のご案内

大会の詳細が決まりましたのでご案内します。各チームより、参加選手一人一人にご連絡いただきますようお願いいたします。今回は、2051名の参加となり、5/7(土)・5/8(日)の2日間にわたる大会となります。大会の運営に支障をきたさないように、競技の運営内容を熟知の上、ご参加ください。

そして、マスターススイマーとして一人一人がエチケット・マナーを守るよう心掛け、参加者全員が快適に水泳を楽しんでいただけるよう、各参加チームにご配慮・ご協力をお願いします。

会場への入退場の際選手は「IDカード」の提示が必要となります。必ず選手の皆様にお渡しください。また、チーム関係者は付添票をご提示ください。なお、入場口は2階正面玄関となります。

【会場案内】 門真スポーツセンター 所在地：大阪府門真市三ツ島3-7-16  
 7日・8日：メインプール 25m×10レーン・アッププール 50m×6レーン  
 8日：800mサブプール 25m×7レーン・アッププール 23m×7レーン

【日 程】 平成28年 5月 7日(土)・8日(日)

日	開 場	時 間	開 場	時 間
7日 (土)	アップメインプール	8:00	アップメインプール	8:00
	アッププール	8:10~9:15	アッププール	8:10~9:15
	アッププール	8:10~競技終了	サブプール	8:10~競技終了
	チームリーダーミーティング	8:30~8:45	チームリーダーミーティング	8:30~8:45
	競技役員打合せ	8:45~	競技役員打合せ	8:45~
	公式スタート練習	8:55~9:15	公式スタート練習	8:55~9:15
	競技開始	9:30	競技開始	9:30
	競技終了	16:54	800m自由形競技時間	10:00~13:46
8日 (日)			競技終了	15:12

## 【進行予定】

※ 開会式・閉会式は行いません。世界記録突破者の表彰は行います。

NO	競 技 種 目	予定時刻	NO	競 技 種 目	予定時刻
1	女子100m個人メドレー	9:30	27	女子4×25mメドレーリレー	9:30
2	男子100m個人メドレー	9:51	28	男子4×25mメドレーリレー	9:39
3	女子100m自由形	10:09	29	混合4×25mフリーリレー	9:47
4	男子100m自由形	10:29	30	女子200m個人メドレー	9:54
5	女子100m平泳ぎ	10:54	31	男子200m個人メドレー	10:17
6	男子100m平泳ぎ	11:10	32	女子25m自由形	10:55
7	女子100m背泳ぎ	11:28	33	男子25m自由形	11:10
8	男子100m背泳ぎ	11:36	34	女子25m平泳ぎ	11:22
9	女子100mバタフライ	11:49	35	男子25m平泳ぎ	11:32
10	男子100mバタフライ	11:58	36	女子25m背泳ぎ	11:41
11	女子4×100mメドレーリレー	12:07	37	男子25m背泳ぎ	11:51
12	男子4×100mメドレーリレー	12:16	38	女子25mバタフライ	11:58
13	混合4×100mフリーリレー	12:23	39	男子25mバタフライ	12:08
	表 彰	12:30		表 彰	12:17
14	女子200m自由形	12:35	40	女子50m自由形	12:22
15	男子200m自由形	12:59	41	男子50m自由形	12:46
16	女子200m平泳ぎ	13:30	42	女子50m平泳ぎ	13:17
17	男子200m平泳ぎ	13:50	43	男子50m平泳ぎ	13:31
18	女子200m背泳ぎ	14:17		表 彰	13:53
19	男子200m背泳ぎ	14:33	44	女子50m背泳ぎ	13:58
20	女子200mバタフライ	14:47	45	男子50m背泳ぎ	14:09
21	男子200mバタフライ	15:00	46	女子50mバタフライ	14:19
	表 彰	15:11	47	男子50mバタフライ	14:28
22	女子4×100mフリーリレー	15:18	48	女子4×25mフリーリレー	14:45
23	男子4×100mフリーリレー	15:23	49	男子4×25mフリーリレー	14:53
24	混合4×100mメドレーリレー	15:29	50	混合4×25mメドレーリレー	15:02
25	女子400m個人メドレー	15:44		競技終了予定時間	15:12
26	男子400m個人メドレー	16:12			
	競技終了予定時間	16:54			

時刻は、あくまで予定時刻であり、実際の進行状況に応じて変わります。必ず競技状況をご確認の上、招集に遅れないようにして下さい。

## サブプール

8日	51	女子800m自由形	10:00
	52	男子800m自由形	11:46
(日)		競技終了予定時間	13:46

## 「デッキシーディング種目出場申告」及び「リレーオーダー変更」締切時間

7日(土)	8日(日)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●(No.11・12) 女男4×100mメドレーリレー 10:00</li> <li>●(No.13) 混合4×100mフリーリレー 10:30</li> <li>●(No.14・15) 女男200m自由形 10:30</li> <li>●(No.16・17) 女男200m平泳ぎ 11:30</li> <li>●(No.18・19) 女男200m背泳ぎ 12:00</li> <li>●(No.20・21) 女男200mバタフライ 12:30</li> <li>●(No.22・23) 女男4×100mフリーリレー 13:00</li> <li>●(No.24) 混合4×100mメドレーリレー 13:00</li> <li>●(No.25・26) 女男400m個人メドレー 13:30</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●(No.27,28) 女男4×25mメドレーリレー 8:30</li> <li>●(No.29) 混合4×25mフリーリレー 8:30</li> <li>●(No.48,49) 女男4×25mフリーリレー 12:30</li> <li>●(No.50) 混合4×25mメドレーリレー 12:30</li> </ul>
<p>※締め切り時間に遅れますと出場およびオーダーの変更はできませんのでご注意ください。</p> <p>※リレー種目はデッキシーディング種目ではありません。</p>	

### ■ (一社) 日本マスターズ水泳協会競泳競技規則 (抜粋)

#### (1) 出発について (背泳ぎを除く)

- a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。(MSW4.1)
- b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。(MSW4.1)
- c. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁につける。(MSW4.1)

#### (2) 背泳ぎについて

- a. 競技中は、泳者の体の一部が常に水面上に出ていなければならない。折り返しの間、およびスタート後、折り返し後の壁から15m以内の距離では、体は完全に水没していてもよいが、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出なければならない。(MSW6.4)
- b. 折り返しの動作中は、肩が胸の位置に対して垂直以上に裏返しになってもよく、その後は折り返しを始めるために、速やかに一連の動作として、片腕あるいは同時の両腕のかきを使用することができる。(MSW6.5)

#### (3) 平泳ぎについて

- a. スタートおよび折り返し後の一かき目は、完全に脚のところまで持って行くことができる。その間泳者は水没状態であってもよい。スタート後、折り返し後に、最初の平泳ぎの蹴りの前にバタフライキックが1回許される。(MSW7.1)
- b. 折り返しおよびゴールタッチは、両手が同時にかつ離れた状態で行わなければならない。タッチは水面の上下どちらでもよい。折り返しおよびゴールタッチ直前は足の蹴りにつながらず腕のかきだけになってもよい。(MSW7.6)

#### (4) バタフライについて

- a. 全ての足の上下動作は同時に行わなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。(MSW8.3)
- b. 折り返しおよびゴールタッチは、水面の上もしくは下で、両手が同時に、かつ離れた状態で行わなければならない。(MSW8.4)
- c. 泳者はスタートおよび折り返し後は、水面上に浮き上がるため、水中での数回のキックと一かきが許される。スタートおよび折り返しの後、体は完全に水没していてもよいが、壁から15m地点までに頭は水面上に出なければならない。また、次の折り返しあるいはゴールタッチまで体は水面上に出なければならない。(MSW8.5)

#### (5) 招集について

競技者は、競技会の主管団体が公表した招集の要領に従い、出場前に出場の確認または点呼を受けなければならない。また、公表された組・レーンで出場しなければならない。(MSW10.4)

#### (6) 競技終了後の退水について

泳者は、他の泳者が競技中であっても審判長に退水を指示されるまでは、自レーンの中にとどまってもよい。退水の際に、他の泳者が競技中であっても審判長の指示があった場合、他のレーンを横断することができる。ただし、指示に従わず他の泳者を妨害した場合は失格となる。また、その他妨害行為をした場合も失格となる。(MSW10.9)

- (7) リレー競技の第1泳者の記録について  
4×25mのリレー競技を除きリレーの第一泳者の記録は新記録に申請することができる。(MSW13.5)
- (8) 水着の規定について  
競技会で着用できる水着は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準じる。(MSW15.1)

## 【競技上の注意】

1. 競技は、2016年度一般社団法人日本マスターズ水泳協会競技規則にのっとり実施します。
2. 年齢は、暦年齢(2016年12月31日現在の年齢)とします。
3. 競技は、全て男女別・年齢区分別のタイムレース決勝とします。
4. 25m・50m・100mの個人種目及び4×100m・4×25mリレー種目は、エントリーに従い男女別・年齢区分別に組み分けを行い、高年齢から低年齢へ遅い組から速い組への順で行います。但し、競技進行上の理由により、一部複数の年齢区分で組み分けを行う場合もあります。その他の200m・400m・800mの個人種目は、年齢区分に関わりなく、男女別・エントリータイム順に組み分けを行い、遅い組から速い組への順で行います。
5. 200m個人メドレーを除く、200mの各個人種目(リレーを除く)及び400m個人メドレーは、デッキシーディング種目とします。デッキシーディング種目に出場する選手は、**締め切り時間**までに出場者本人が「IDカード」を持参提示の上、インフォメーションデスクで出場の申告(IDカードに記載のデッキNo.を申告)し、「出場票」を受け取ってください。デッキシーディング種目の組み合わせは、競技予定時間の45分前に速報掲示板(スタートリスト)及び招集所にて発表します。申告の際お渡しする「**出場票**」は招集時に係員にお渡しください。
6. エントリータイムは申込み時に申告されていますが競技進行を速やかに行う上で、デッキシーディング種目において明らかに1分以上申告タイムが違う場合は、訂正用紙に記入の上インフォメーションデスクへ提出してください。

## 7. 受 付

チーム受付は、各チームの代表者が行ってください。その際、「チーム受付票」を受付へ提出してください。プログラム(お申込者のみ)・公認記録証・参加章をまとめてお渡しします。

## 8. 招 集

- ① 招集場所は、800mを除く個人種目はメインプール横招集所、リレー種目は役員室側招集所、800m自由形の招集はサブプール招集所で行います。
- ② 招集所へは、自分の出場する種目、組の・・・  
25m種目は10レース前までに、  
50m・100m・200m種目は6レース前までに、  
400m種目は3レース前までに、  
4×25mリレーは競技開始20分前までに  
4×100mリレーは10分前までに  
800mの招集は、2組前にお集まりください。  
※ 競技の進行をご確認の上、招集遅れのないようご注意ください。  
※ 最初の種目は9:20より招集を開始します。
- ③ 招集所では「第〇組」と呼ばれます。自分の出場する組であれば招集員にIDカードを両面提示し、組・レーン・名前を自己申告し、招集受付を済ませ指示に従い並んでください。  
招集では、IDカードが必ず必要です。  
**IDカードの誓約書欄の署名、緊急連絡先の記載がない場合、招集を受ける事が出来ません。**  
※緊急連絡先は個人名でなく大会当日連絡のつく方のお名前・連絡先を記載してください。
- ④ 電光掲示板や通告で競技の進行をご確認の上、招集に遅れないようご注意ください。  
自分の組とレーンは、忘れないように、また、間違わないように申告してください。
- ⑤ 25m種目もIDカードが必要です。レース終了後、必ずIDカード返却BOXから、ご自分のIDカードを確認し、お持ち帰りください。他の選手のIDカードと間違わないよう注意してください。自分の組とレーンは、忘れないように、また、間違わないように申告してください。
- ⑥ 25m種目に出場する選手、100mリレーの第2・第4泳者はスタートサイドに荷物の置き場がありませんので、お持ちいただかないようお願いいたします。
- ⑦ リレー種目では、招集所で出場者4名揃わないと招集受付できません。4名揃ったら、泳ぐ順に各人が自己申告し、招集受付をしてください。
- ⑧ 招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。  
※ 出場選手は『IDカード』をチーム責任者より必ずお受け取りください。  
※ レース後『IDカード』を忘れないようお持ち帰りください。  
※ お忘れの『IDカード』は各種目終了後、招集所で保管します。

### <よくある間違い>

自分の前の組で同じレーンの選手が棄権していた場合、招集又はレーンの後ろに並び際、前につめてしまう方がいます。必ず泳ぐ前に同じ組で泳ぐ選手を確認しておくなど間違いがないようにご自身で確認してください。(特に25m・50mは間違える方が多いのでご注意ください)

### 【帯同計時員について】・・出場にあたっての条件です。

800m自由形に出場選手は、帯同計時員の同伴が義務付けられております。帯同計時員を同伴できない選手は、他の泳者の計測を行っていただきます。「帯同計時員確認証」にて、計時する種目・組・レーンを確認の上、計時する組の2組前にサブプール招集席へご集合ください。帯同計時員が欠席の場合は、チームで代理の方をたててください。以上は出場にあたっての条件となりますのでお間違えのないようにしてください。帯同計時員は「帯同計時員確認書」を招集所へご持参ください。

## 9. リレー種目

- ① リレーオーダーの変更は、所定の用紙に必要事項を全て記入の上、締め切り時間までにインフォメーションデスクへご提出ください。変更のない場合は、提出の必要はありません。
- ② 変更は1度のみとなります。エントリータイム及び年齢区分の変更はできません。
- ③ 同一リレー種目には、年齢区分に関わらず一人1回しか出場できません。
- ④ リレーオーダー提出後の泳者および泳者の順序の変更は認めません。
- ⑤ オーダー変更の際、個人種目に出場している方以外のお出場は出来ません。
- ⑥ 棄権する場合は棄権用紙に必要事項を記入の上、インフォメーションデスクへ提出してください。
- ⑦ リレーの第2泳者以降で水中からスタートを希望される方は必ず審判長への許可が必要です。許可なく水中からスタートした場合は、失格となる場合がありますので、予めご承知置きください。  
尚、世界記録に挑戦するリレーチームはFINAのルールが適用される為、第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録は認められません。

## 10. スタート/プールからの退水について

### <スタート>

- ① スタートは、25mを除きオーバー・ザ・トップ法式で行います。
- ② マスターズ水泳のスタートは、1. スタート台上、2. プールデッキ、3. 水中からのスタートが許可されます。はじめて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面の観点から、プールデッキや水中からのスタートをお勧めします。
- ③ 前の組がスタートしたら直ちにスタート台の後ろに並び、計時員にご自分の名前を伝えレーンを確認してください。違う組・レーンで泳ぐと失格となります。(25mはご自身で確認してください)
- ④ メインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに「水浴び用バケツ」を用意していますので、そちらを利用してください。
- ⑤ 公式スタート練習は、両日とも：8：55～9：15までメインプール全レーン(第1レーンは背泳ぎ専用)で行います。変更がある場合は当日通告より発表します。
- ⑥ スタートが初心者の方はコーチの指導の下にお願いします。安全面で問題があると判断した際は中止する場合があります。深く飛び込むことのないようお願いします。  
尚、公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。

### <プールからの退水方法>

- ① 他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないように注意し、横から退水します。
- ② 退水は、25m種目を除きレーンロープにつかまり水中で待機して、次の組がスタートしたら競技役員の指示に従い、横へ移動(1～5レーンの泳者は1レーン横、6～10レーンの泳者は10レーン横)してください。競技役員から指示があった場合は、その指示に従ってください。
- ③ 25m種目はゴールタッチ後、すぐに次の組がスタートします。タッチ板に触れることのないよう速やかに横へ移動し退水してください

## 11. 世界記録申請及び日本記録・世界記録該当者の水着着用について

世界記録の達成が予想される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入の上、インフォメーションデスクに申告してください。国際水泳連盟(FINA)が認定している世界記録を突破した場合、その記録をFINAへ世界記録としての公認を申請します。申請の際、計時員3名の計測が必要のため、受付への申告をもとに計時員3名を配置します。必ず申告を忘れないようにしてください。また世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは、住民票のコピー(3ヶ月以内のもの)」が必要となりますのでご準備ください。

世界記録のFINAへの申請にはFINA承認水着の着用が必要です。世界記録を出す可能性がある選手は、FINA承認マーク付き水着の着用をお願いします。競技終了後、水着着用の写真を撮影させていただきます。また、世界記録申請用紙ご記入の際、水着のメーカー及び承認番号を記載してください。日本記録についてもFINA承認水着の着用が必要です。レース前及びレース終了後FINA承認水着の確認をします。FINA承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められませんので予めご承知置きください。

※2016年4月よりリレー種目(4×25mを除く)の第1泳者の新記録の申請が可能になりました。  
個人種目と同様に世界記録に挑戦される選手は必ず申告を行ってください。

## 12. 水着について

国内で行われる(一社)日本マスターズ水泳協会公式・公認競技会においての水着の規定は次のとおりです。

- ① FINAの水着規定変更に合わせて、FINAへの世界新記録の申請、日本新記録の公認については有効なFINA公認マークが付いた水着を着用して泳いだ記録のみを対象とする。  
素材については、繊維を中心とした水着とする。ラバー及び大きなパネルが貼ってある水着は禁止とする(大きなパネルとは、水着の半分以上を占める空気を通さない素材)
- ② 水着は、1着しか着用することができない。(重ね着は禁止)ただし、水泳用インナーショーツ(サポーター)などのモディスティーツ(不適切な露出を避けることを目的とした水着)、女性用インナーパット(カップ)などの使用は認める。
- ③ ゴーグル、キャップ、鼻栓、耳栓の使用は可能である。(パワーバンド類は不可)
- ④ テーピング禁止。(テーピングを必要とする場合は事前に大会本部に申請し、許可を受けた場合に限る。)
- ⑤ 水着への2次加工禁止。  
※水着改正についての詳細は、(一社)日本マスターズ水泳協会ホームページをご覧ください。

## 13. 異議申し立て

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発の合図の前までに、審判長に文章にして提出してください。競技の失格内容や状況等に異議がある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料5000円を添えてインフォメーションデスクに提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定します。なお、**抗議の申請は、チームの責任者に限られます。**(一般選手からの抗議の申請は出来ません)抗議内容が承認された場合、抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合、抗議料は返金できません。その他、違反内容の問い合わせについては、規定用紙に記入の上、インフォメーションデスクにお申し出ください。

## 14. 表彰

- ① 出場選手全員に参加章および(一社)日本マスターズ水泳協会公認記録証を授与します。
- ② 個人種目、リレー種目とも各会場の男女別・種目別・年齢区分別の各上位3位までメダルを授与します。
- ③ ランキング発表後入賞者は、メダル引渡所にて各自メダルを受け取ってください。その際、IDカードを提示してください。メダルの受け取りは大会開催日のみとなります。当日会場でメダルの受け取りができない方は、送料本人負担で後日お送りしますので、メダル引き渡し所で手続きしてください。
- ④ マスターズ日本記録を突破した選手を表彰し日本新記録樹立証を授与します。
- ⑤ マスターズ世界記録を突破した選手を表彰し世界記録突破証を授与します。
- ⑥ チーム代表者の方が、出場者のメダルを代わりに受け取ることはできません。

## 15. 健康管理

- ① 大会中の健康管理は、本人の責任とし、ご自分の体調には十分留意してください。
- ② 会場内でけがや体調不良になられた場合は、救護係にて応急処置のみ行います。救護係の判断により、病院での診断を勧められたり、救急車などで緊急病院に搬送された場合、その治療費は全て個人の負担となります。
- ③ 当日ご自分の体調に不安を感じたら棄権してください。また、仲間の方も棄権を勧めてください。特にリレー種目では1人の選手が体調不良の場合、仲間が棄権を勧めることが大切です。
- ④ 大会中、大会医務委員により出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。
- ⑤ 事故予防標語「マスターズ キーワード9」を選手へ徹底してください。  
万一来場、保険証のコピーをご持参ください。

## 17. 貴重品の管理について

貴重品は、個人またはチームで管理してください。盗難等がございまして一切責任は負えません。  
貴重品ロッカーとして、チームに1つ貴重品管理用としてロッカーキーを1つお渡しします。

## 18. チームリーダーミーティング

5月 7日(土) 8:30 ~ メインプール個人種目招集席にて行います。  
5月 8日(日) 8:30 ~ メインプール個人種目招集席にて行います。  
競技上の注意事項など変更がある場合はこの折に連絡します。  
必ずチームの代表者1名が出席してください。(4月以降、規則の改定があります。)

## 19. 選手席

選手席は、メインプール観客席となります。観客席の大型電光掲示装置側は、防犯上一部使用できません。観客席の最前列は、危険防止のため使用禁止とします。館内は冷えますので、暖かい服装をお勧めします。各チーム譲り合ってご利用ください。観客席での水着姿や更衣は禁止です。

## 20. 更衣室への導線

更衣室は、観客席南側の下にあり、出入口は、プールサイドからとなります。更衣室へは、観客席3ヶ所(会

場図参照)の階段よりプールサイドへ降りて、更衣室出入口へ進んでください。プールサイドは土足厳禁の為、履物はプール入場の際、各自袋に入れてご利用ください。(施設上の注意⑥参照)

## 2.1. カメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影許可について

撮影許可なしでカメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影をすることはできません。

選手・応援者の方で、カメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影を希望される方は、受付にて撮影許可ゼッケンを受け取り、必ず着用してください。

許可ゼッケンを着用せずにカメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影をしている方や不審者を見かけた場合は、大会本部へご連絡ください。尚、メインプール側での競技に妨げになるような写真撮影は出来ません。

## 2.2. 会場内での撮影について

競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますので注意してください。

なお、撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

### 【申告が必要な場合について】

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は「出場申告用紙」にて出場種目開始予定時間1時間前までにインフォメーションデスクへ申告を行ってください。

- ① 世界記録に挑戦する方  
※世界記録に挑戦する方は、【11. 世界記録の申請および日本記録・世界記録該当者の着用水着について】を確認し、規定用紙を提出してください。「出場申告用紙」は不要です。
- ② テープ等をされる方  
※本来テープ等は認められませんが、やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方はインフォメーションデスクにて使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください。事前に申請されている方も大会当日使用状況の確認が必要です。  
※指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等は申告を行っても許可できない場合がありますので注意してください。
- ③ 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性がある方  
※エントリー時に申告している方は、再度申告の必要はありません。
- ④ 出場に介助が必要な方  
※出場に介助が必要な方は、チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません。(一緒に水中に入ることは不可)ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。
- ⑤ リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム  
※世界記録の挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界記録の公認はされません。詳細は【9. リレー種目 ⑦】を確認してください。

### 【IDカード・付添票について】

IDカードの両面が確認できるよう、ホルダー内に不要なものは入れないようにご注意ください。

- ① 参加選手は、2次要項と一緒に届くIDカードを必ず受け取ってください。IDカードは、参加選手であることを証明する大切なものです。会場への入場、招集受付、メダルの受け取りの際など、大会期間中必要になりますので、首から下げるなど会場で見える位置に必ず携帯してください。
- ② IDカードの以下の項目に、記入をお願いします。
  - ・誓約書(表面)：誓約項目を確認のうえ、必ず署名をしてください。
  - ・大会当日緊急時の連絡先(裏面)：参加選手のご家族に緊急の連絡を要する場合に連絡の取れる連絡先を記入してください。
- ③ IDカードの紛失および忘れた場合は再発行所にて再発行してください。再発行料500円が必要となります。
- ④ 引率・応援者は付添票が必要です。枚数が不足の場合は、別紙「引率・応援者入場受付用紙」に記載の上入場口で付添票と引き換えてください。

### 【施設上の注意】

- ① 更衣室のロッカーは使用禁止です。不正使用しロッカーが開かなくなった場合、大会終了後に対応します。ご了承ください。
- ② 貴重品は各自又はチームで保管してください。盗難等がございまして一切責任は負えません。
- ③ 会場内での飲食は観客席及び観客席後ろ通路でお願いします。
- ④ プールサイドでの飲食・館内での喫煙は禁止です。

- ⑤ ごみは各チームで持ち帰ってください。必ずごみ袋をご持参ください。
- ⑥ プールサイド・更衣室は土足禁止です。履物は各自で袋に入れ素足でご利用ください。寒さ対策の為、今回は上履き（裏白のシューズ）はプールサイドでの利用を認めます。（滑るためサンダルは不可）ただし、競技役員より上履きとみなされず下履きとみなされた場合は速やかにお脱ぎください。
- ⑦ プールサイド・更衣室以外は水着姿では利用できません。
- ⑧ 車でのご来場は近隣の方のご迷惑となる為、禁止します。（駐車場に収容しきれない為）
- ⑨ 観客席・観客席通路でのシート敷き、場所取りはできません。シートを敷く場合は、観客席裏の通路の窓側からラインまででご利用ください。チームで譲り合ってください。  
注）場所取りとは、荷物・テープ・シート・タオル等を置きスペースを確保すること。その他施設は、他の団体が使用されています。マスターズ関係者は立ち入り禁止となります。  
更衣室はメインプール側の更衣室をご利用ください。長距離種目に出場の選手はサブプールの更衣室をご利用いただけます。（8日9時頃より）

## 【その他】

- ① ランキングは後日お申込みのチームへお送りします。
- ② 大会期間中は忘れ物のないように注意してください。忘れ物は大会受付にては保管していますが、大会終了後1週間で廃棄処分します。
- ③ お申し込み時およびIDカードに記入の大会当日緊急時の連絡先については、事故・怪我の発生など万が一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。
  - ・責任者が会場へ同行される場合：出場者全員の緊急時の連絡先を把握し持参してください。
  - ・責任者が会場へ同行されない場合：大会当日、緊急時の連絡先について確認の連絡をした際に伝えられるよう準備してください。
 ※ 緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号です。
- ④ 私的営業活動の停止  
大会会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- ⑤ 不可抗力による中止の際の対応  
大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止になった場合は、「参加章」「プログラム（申込み分）」はチームへお渡ししますが、エントリー料は返金できません。
- ⑥ リレーオーダー変更用紙・棄権の申し出用紙は、コピーしてご利用ください
- ⑦ 当日の棄権者はチームでまとめて棄権申し出用紙に記入の上、インフォメーションデスクに提出してください。
- ⑧ プログラム：1, 500円、2015年度「50傑ランキング」：3, 000円で販売します。
- ⑨ 大会記念のTシャツ・キャップを会場内で販売します。大会参加の記念にお買い求めください。（Tシャツ：2, 000円、シリコンキャップ：2, 000円、メッシュキャップ：1, 200円）  
尚、数に限りがありますのでお早めにご購入ください。
- ⑩ 貴重品ロッカーとしてチームに1つロッカーカードまたはカギをお渡しします。  
ご希望のチームは別紙「ロッカー使用禁止について」のご案内をお読みいただき「ロッカー使用申請書」に必要事項をご記入の上、代表者が受付へ申請書を提出しカード（カギ）をお受け取りください。但し、ロッカーの保証金として2, 000円をお預かりします。2, 000円はカード（カギ）返却時にお返しします。（保証金はカード（カギ）を必ず返却していただく為の処置です）
- ⑪ 個人でロッカーの使用を希望される方は有料（500円）にて更衣室内ロッカーを貸し出します。希望者は別紙「個人専用ロッカー申請書」にご記入の上、受付でお手続きください。数に限りがありますので予めご承知置きください。

## 【個人情報の取り扱いについて】

大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては、以下のとおりです。

- ① 個人情報
  - ・ プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
  - ・ 競技結果としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。
- ② 肖像
  - ・ 大会報告としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に使用します。
  - ・ 以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
  - ・ 大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。

# 協賛企業ブース出店のご案内

2Fエントランスにおきまして下記企業のブースが出店されております。是非皆様お立ち寄りください。

## 【ドライランド】5月8日(日)

2Fエントランスにて、日本トレーナー会議のメンバーである先生方がコンディショニングブースを開設し、「ドライランドトレーニング」の実技指導や個別コンディショニングを実施します。レース前やレース後のコンディショニングに是非ご利用ください

## 【ク リ オ】5月7日(土)

2Fエントランスにて、「無料体験会」を実施します。レース前のコンディショニングに是非ご利用ください

## 【リ ン ク】5月7日(土)・8日(日)

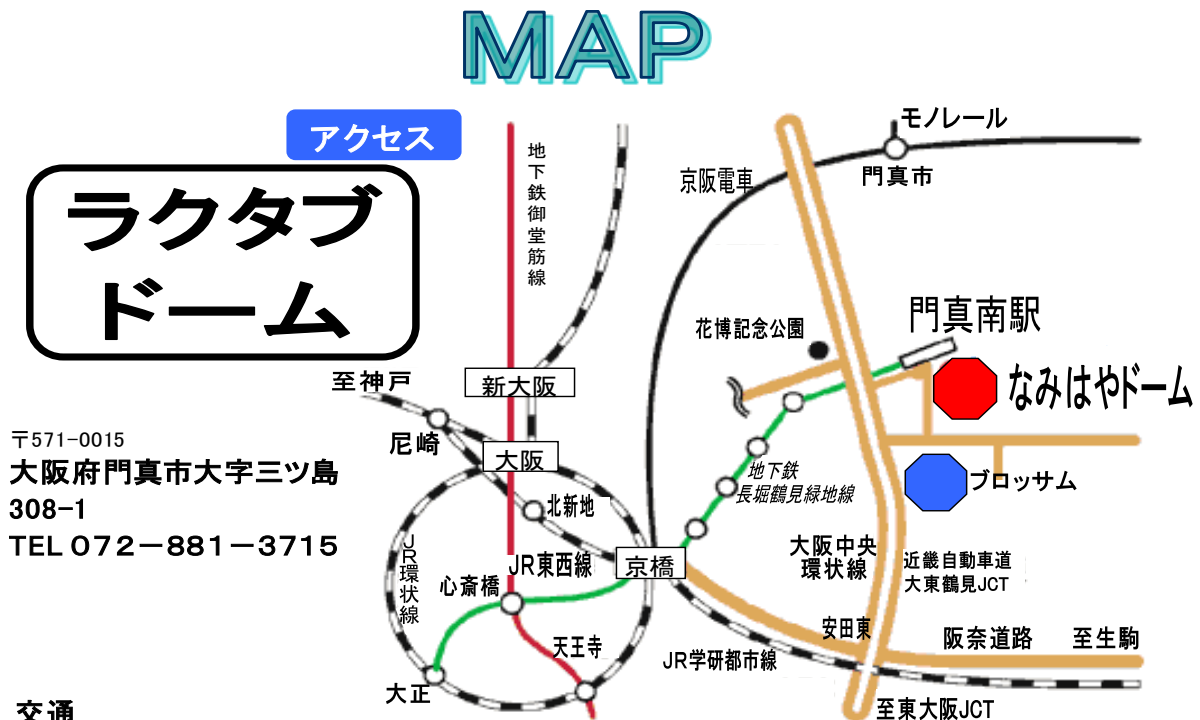
ドライフルーツ等を販売しております。是非皆様お立ち寄りください

## 【バナナサンプリング】5月7日(土)・8日(日)

バナナの試食サンプリングを行います。是非お立ち寄りください

## 【スポーツ用品販売】5月7日(土)・8日(日)

大会記念グッズ(Tシャツ・シリコンキャップ・メッシュキャップ)や水着などスポーツ用品を販売します。皆様のお越しをお待ちしております



### 交通

- ① 地下鉄長堀鶴見緑地線「門真南」駅下車すぐ
- ② 京阪電車・大阪モノレール「門真市」駅から京阪バス「門真南」駅下車すぐ
- ③ 近畿自動車道をご利用の方は、北行き「大東鶴」、南行き「門真」出口を降りてください。

### JR大阪駅(梅田駅)から

- ① 地下鉄御堂筋線梅田駅⇒心斎橋駅(乗り換え)⇒地下鉄長堀鶴見緑地線心斎橋駅⇒門真南駅2番出口
- ② JR大阪駅⇒JR環状線京橋駅(乗り換え)⇒地下鉄長堀鶴見緑地線京橋駅⇒門真南駅2番出口

### 伊丹空港(大阪空港)から

- ① 空港バスでJR大阪駅へ、あとは、1・2のどちらかで来館してください。
- ② モノレール空港駅⇒門真市駅⇒タクシーで10分



# 大会出場にあたっての注意

今回、2051名の参加があり、競技の進行を速やかに行い、少しでも競技時間を短縮するために、以下の事項について参加チーム及び選手の方に特にご理解とご協力をお願いします。

- 1) 「開催のご案内」(2次要項)を充分ご理解のうえ、ご参加ください。特に、デッキシーディングやリレーオーダーの変更締め切り時間など厳守願います。締め切り後の受付は一切行いません。
- 2) 競技の進行は、予定時間より早くなると思われまので、招集には遅れないようご注意ください。招集に遅れますと棄権として扱いますので、くれぐれもご注意ください。
- 3) 50m・100m・200m・400m種目は、レース終了後、自分のレーンでレーンロープにつかまり次の組がスタートしてからタッチ板に触れないように気をつけて、両サイドからプールサイドへお上がりください。なお、この際、役員の指示を最優先として従ってください。
- 4) 200mの各個人種目(200m個人メドレーを除く)と400m個人メドレーはデッキシーディング種目です。デッキシーディング種目に出場する選手は、**締め切り時間まで**に出場者本人が「IDカード」を持参提示の上、インフォメーションデスクで出場の申告(IDカードに記載のデッキNo.を申告)し「出場票」を受け取ってください。提出のない選手は棄権扱いとなり、競技に出場することができません。
- 5) 『IDカード』を同封しております。必ず選手にお渡しいただき、必ず誓約書欄への署名、緊急連絡先への記載をしてください。招集所で確認します。署名や緊急連絡先への記載がない場合は参加が認められないため、招集が受けられません。緊急連絡先は本人ではなく当日連絡のつく方のお名前・連絡先を記載してください。  
大会当日「IDカード」を紛失および忘れた場合は、大会受付にて再発行します。再発行料として500円が必要です。  
**IDカードの両面が確認できるよう、ホルダー内に不要なものは入れないようご注意ください。**
- 6) 毎回不法駐車で会場及び近隣の方に迷惑をかけています。車での来場は禁止です。
- 7) 大会中に出ましたごみは各自でお持ち帰りください。帰る際になみはやドーム付近(駅など)で捨てることのないようお願いします。
- 8) プールサイド、更衣室は土足禁止です。素足でご利用ください。プールサイドのみ裏白の汚れていない上履きの使用は可能とします。ただし、役員より汚れていると判断された場合は使用できません。
- 9) 競技役員は各チームよりボランティア役員のご協力いただいております。競技役員から指示があった場合、速やかに従い行動していただきますようお願いいたします。
- 10) マスターズ水泳大会での盗難事故が多くなっております。特に朝のウォーミングアップ中の被害が多くプールサイドや観客席の椅子の上などに貴重品を入れた袋を放置しないでください。ほんの一瞬目を放した際に被害に遭った方もいらっしゃいます。できるだけ高額なものはお持ちにならないようお願い致します。貴重品をお持ちの方はなみはやドームの有料貴重品BOX(1F 1707)の利用や貴重品保管用ロッカーの使用をお勧めします。特に、お一人で参加の方はご利用ください。また、お一人で参加の方はチームに1つの貸し出しロッカーとは別に有料(500円)にて更衣室内ロッカーがございますのでご利用ください。
- 11) 盗難防止のため、入退場の際、選手は「IDカード」を提示してください。会場内でもホルダーなどに入れ、必ず首からかけるなど見える位置にお付けください。チーム関係者は「付添票」をご提示いただきます。お忘れにならないようご注意ください。足りない場合は別紙用紙をご利用ください。
- 12) リレー種目の招集場所は役員室側となります。4×25mのリレー種目では第2・第4泳者はスタートサイドへは荷物を持ち込めません。予めご承知置きください。

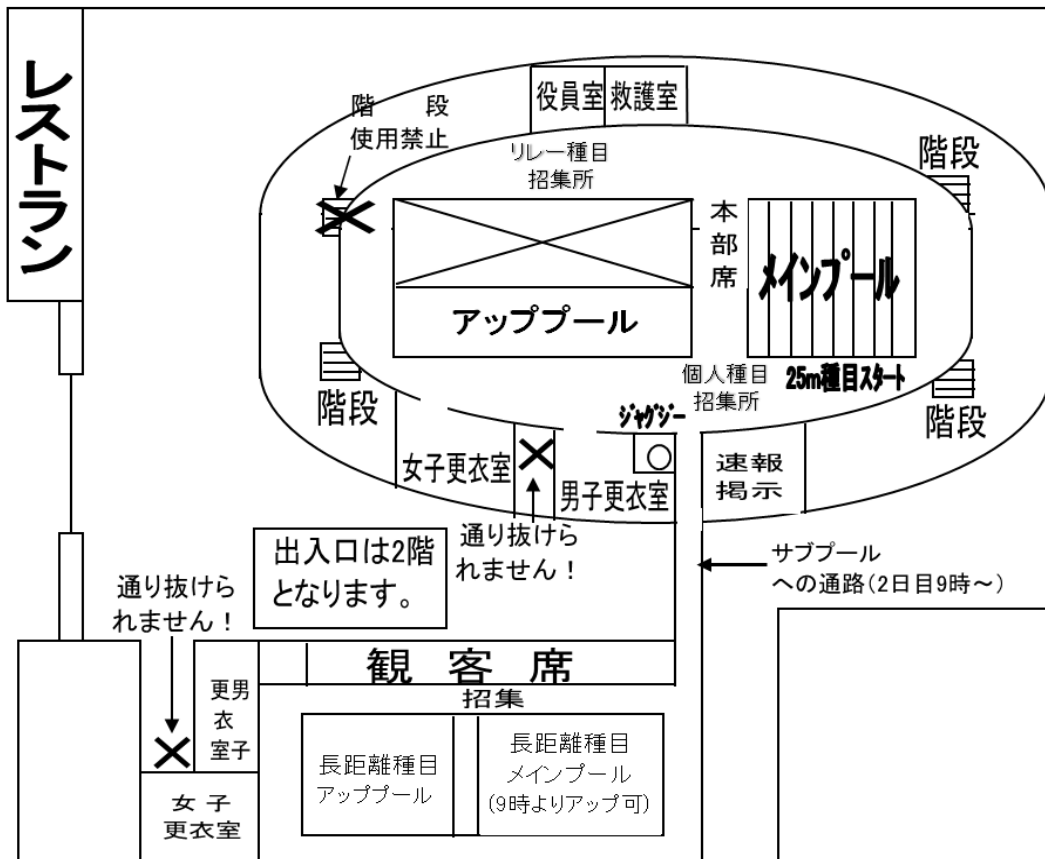
## ＜ご注意ください・・・最近、良くある失格の例＞

※25m種目、50m種目で、自分の組を間違っ泳ぎ失格になることが多くあります。レース前に自分の組とレーンを確認の上、レース前にくれぐれも間違いのないようにしてください。

※リレー種目の際はIDカードをお持ちの上、必ず4名揃ってお越しください。4名が揃わなければ招集を通れないので、出場できなかったというケースがよくあります。

# 会場図

## 1階



出入口は、2階からとなります。  
 1階から出入りすることはできません。  
 2日目長距離種目に出場の方は、サブプールへは  
 1階通路(ジャグジー横)をご利用下さい。

## 2階

